

先進企業視察研修会のご案内

～ 近代農業の発展と食糧危機を回避すると、国内外から注目を浴びる「ハイポニカ」を開発
限りなく改善を積み重ね、社会貢献をめざす企業から学ぶ ～

主催：三木商工会議所 一般工業部会

当部会では毎年、経営環境の変化を捉え業務改革に取り組んでいる事業所や、付加価値を見出して業績を伸ばしている事業所などの先進企業に学ぶ視察研修に取り組んでいます。

今回は、プラスチック成形及びそれらの周辺技術の総合メーカーとして産業界の発展に貢献するとともに、独自開発した植物栽培システム「ハイポニカ」は国内外から注目を浴び営農プラントの開発から就農研修会まで新しい農業生産に取り組んでいる協和株式会社の篠山工場を訪問し、事業戦略や経営手法等について学ぶために下記の内容で開催致します。ぜひ、この機会に多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

【開催日】平成28年 11月 9日 (水)

**【視察先】協和株式会社 篠山工場 (兵庫県篠山市泉 1284 番地)
及び 営農プラント**



ハイポニカで育てたトマト

協和株式会社は、プラスチック成形及びそれらの周辺技術の総合メーカーであるとともに、近代農業の発展と食糧危機を回避すると、国内外から注目を浴びるまったく新しい植物栽培システム「ハイポニカ」を独自開発した会社。

「ハイポニカ」とは従来の水耕栽培を発展させたもので、「植物は土で育つ」という常識を見直すところから始まったという。「温度調整が困難」「根の成長に対して物理的な妨げとなる」「空気を保持しにくい」など、土が生命の発育を阻害するネガティブな要素を排除することで、一株のトマトから一万数千個ものトマトを収穫するという圧倒的な成果を生んだ。植物がもつ無限の生命力を発揮させることに成功した「ハイポニカ」。その技術は農業だけでなく、屋上緑化や家庭菜園へと転用され、さまざまな形で私達の生活を変え始めている。

【見学先】篠山城下町

エリア



篠山城下町は、1609年(慶長14年)に徳川家康の命による天下普請によって築城された篠山城跡を核に、武家町や商家町の町割りなど、近世の城下町の基本的構造をよく残し、その歴史的風致を今日に伝えています。全国でも価値が高い街並みであると評価され、平成16年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、平成19年には美しい日本の歴史的風土100選に選ばれている。

【参加費】3,000円

(昼食代等含む)

【定員】30名 (1社につき2名まで)

※定員になり次第締め切り致します。

【行程】集合時間8:20 ※時間厳守

時間	場所	内容
8:30	三木商工会館前	出発
10:00~12:00	協和(株) 篠山工場	視察
12:30~13:30	丹波篠山一休庵	昼食
13:50~15:20	篠山城下町エリア	自由散策
16:30頃	三木商工会館前	帰着予定

【申込先】 下記申込書に必要事項をご記入の上、10月28日(金)までにFAX、E-Mailもしくは電話にて三木商工会議所までお申込みください。(担当：中垣、齊藤)

TEL：82-3190 FAX：82-3192 E-Mail：info@mikicci.or.jp

一般工業部会主催 先進企業視察研修会 参加申込書

三木商工会議所 行(FAX:82-3192)

平成28年 月 日

事業所名

TEL

FAX

No	参加者名	役職
1		
2		

※本申込書にご記載頂いた個人情報につきましては、当視察研修会に関する本人確認、参加者名簿の作成にのみ利用致します。